

公立小松大学学長候補者選考 実施要領

令和5年7月3日

公立小松大学学長選考会議

令和5年度末をもって、山本 博 公立小松大学長の任期(2期目(2年):令和4年4月1日～令和6年3月 31 日)が満了することに伴い、次期学長候補者を、以下に定める選考基準に基づき選考する。

I. 公立小松大学学長選考基準

公立小松大学は、平成 30 年、南加賀唯一の4年制大学として開学し、「生産システム科学部 生産システム科学科」、「保健医療学部 看護学科・臨床工学科」、「国際文化交流学部 国際文化交流学科」の3学部4学科からなる。令和4年には、「大学院サステイナブルシステム科学研究科 生産システム科学専攻、ヘルスケアシステム科学専攻、グローバル文化学専攻」の1研究科3専攻を開設した。

「大学憲章」には、市民の負託に応え、これらの学問領域と関連する分野における知の修得、創造、還元、循環をとおして、地域と世界の未来を照らす学術の府としての役割をはたすことを目標に掲げている。その実現に向け、公立小松大学次期学長には、以下の資質・能力を求める。

- (1) 人格が高潔で学識に優れ、かつ大学における教育研究活動を適切かつ効果的に運営できる組織管理能力を有すること
- (2) 国際的な視野を備え、教育・研究活動のさらなる基盤強化を推進するリーダーシップを有し、さらに、大学の活動成果を地域社会と世界へ広く発信する熱意を有すること。
- (3) 社会や時代の変化及び地域ニーズ等を的確に捉え、大学の機能を最大限発揮するための明確な将来ビジョン及び具体的方策を示し、それを達成していく意志と実行力を有すること。
- (4) 大学運営において迅速な意思決定を行うとともに、教職員をはじめとする大学構成員とのコミュニケーションを十分に図り、学内を統率する能力を有すること。
- (5) 小松市や他大学、企業、団体など、多様なステークホルダーと密接な協力関係を構築し、市民等の学びの意欲に応えるとともに、魅力ある地域社会づくりに貢献すること。

Ⅱ. 選考方法及び日程

次期学長候補者の選考は、公立小松大学学長選考規則(令和2年公立小松大学規則第1号)に基づき、以下の日程で実施する。

(1) 「学長候補適任者」の推薦受付(受付期限:令和5年8月18日(金))

学長選考会議は、学長候補者を選考するため、以下による学長候補適任者の推薦を募る。

- ① 公立大学法人公立小松大学定款第18条第2項第4号の委員の2人以上の連署による推薦
- ② 学長、理事、専任の教授及び准教授で10人以上の連署による推薦

※ 推薦方法等の詳細は、「Ⅲ. 推薦要領」をご参照ください。

(2) 学長候補適任者の決定及び公表(令和5年9月4日(月)予定)

学長選考会議は、推薦時に提出された書類(Ⅲ- (2) 参照)により、審査の上学長候補適任者として決定・公表する。決定にあたっては、面接*を実施する場合がある。

なお、審査の結果、1名以上の学長候補適任者を得ることができなかった場合、再度推薦を募る。

※面接を実施する場合、詳細は被推薦者に個別に通知予定

(3) 「公立小松大学学長候補適任者の所信を聴く会」を開催(令和5年9月20日(水)予定)

上記(2)で決定された学長候補適任者による所信の表明と、参加者との質疑応答を実施する。学長選考会議委員及び役員、職員(常勤)が参加することができる。

会場:中央キャンパス講義室(予定)

※詳細は、(4)意向調査に関する情報とあわせ、対象者に周知予定

(4) 役員及び職員の意向調査の実施(令和5年9月20日(水)～9月27日(水)予定)

「公立小松大学学長候補適任者の所信を聴く会」開催後、学長候補適任者について、役員及び職員の意向調査を実施する。意向調査の対象者は、上記(3)「公立小松大学学長候補適任者の所信を聴く会」の開催日(令和5年9月20日(水))に在職する役員及び職員(常勤)とする。

※詳細は、9月上旬頃に対象者に周知予定

(5) 学長候補者の選考、理事長への報告(令和5年11月9日(木)予定)

学長選考会議は、学長候補適任者と面接を実施する。その後、推薦時に提出された書類、所信等の説明の結果、面接の結果、意向調査の結果を参考に、学長候補者を決定し、理事長に報告する。

(6) 学長候補者の公表(令和5年11月中旬予定)

上記(5)学長選考会議の報告を受け、理事長は選考結果を学内外に周知する。

(7) 学長の任命(令和6年4月1日(月))

理事長が次期学長を任命する。

Ⅲ. 推薦要領

(1) 推薦は次のいずれかによるものとする。

- ① 公立大学法人公立小松大学定款第18条第2項第4号の委員の2人以上の連署による推薦
 - ② 学長、理事、専任の教授及び准教授で10人以上の連署による推薦
- ※同一人が複数の学長候補適任者の推薦に加わることはできない。
※推薦には、被推薦者が学長候補適任者として推薦されることの同意を要する。

(2) 推薦に必要な書類

- ① 推薦書(別紙様式1又は別紙様式2)
- ② 被推薦者の履歴・業績書(別紙様式3)
- ③ 被推薦者の同意書(別紙様式4)
- ④ 被推薦者の所信(別紙様式5)

※各様式の記入欄が不足する場合は、行を挿入して記入欄を増やしても差し支えない。

※上記書類は、住所、生年月日などの個人情報を除き、公表を原則とする。

(3) 推薦受付期間

令和5年7月3日(月)～令和5年8月18日(金)

(4) 提出方法及び提出先

上記(2)の必要書類一式を角2封筒に封入し、封筒表面に『学長候補適任者推薦書類在中』と朱書きの上、総務課(中央キャンパス3階)に提出すること。あわせて、総務課宛てメール(soumu@komatsu-u.ac.jp)に全ての書類のPDFデータを送付すること。なお、メール送付に際しては、圧縮(Zip形式)フォルダーでの送付が望ましい。

Ⅳ. 学長の任期及び再任について

4年、再任の場合2年

V. 公表等の方法

学長候補者の選考に係る各種情報は、学内向けサイトおよび公立小松大学公式ホームページ内の学長選考に関する情報ページに掲載することにより、周知・公表する。

VI. 学長候補者選考に関する問い合わせ先

公立小松大学総務課

〒923-8651 小松市土居原町 10-10

TEL: (直)0761-23-6600

E-Mail: soumu@komatsu-u.ac.jp

(以上)